

**TOMAS CUP 第35回**  
**全日本サンスポ女子アマゴルフ選手権 決勝大会**  
**競技規則および注意事項**

**競技の条件**

- 1、 ゴルフ規則 ; 日本ゴルフ協会が発行する最新のゴルフ規則ならびに次のローカルルールおよび臨時ローカルルールを適用する。
- 2、 競技委員会の裁定 ; 競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- 3、 使用球の規格 ; 競技者の使用球は、R&A発行の最新公認球リストに記載されているものでなければならない。本条件の違反の罰は、競技失格とする。
- 4、 使用クラブの規格 ; 『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付I(B)1a』を適用する。(ゴルフ規則書 176 ページ参照のこと)
- 5、 タイの決定 ; 第1位にタイが生じた場合は競技委員会の指定するホールにおいて即日ホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。
- 6、 プレーのペースについて(ゴルフ規則6-7注2) ; ハーフラウンド2時間15分、1ラウンドに要する時間は最大でも5時間とする。 **特に理由も無くスコアカードの提出が前の組と20分以上遅れた場合は、その組全員に1打の罰を科す。40分以上遅れた場合は2打の罰を科す。(トラブルがあつて遅れた場合は、その組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)**
- 7、 プレーの中断と再開
  - (1) 通常のプレーの一時中止<落雷などの危険を伴わない気象状況>については、ゴルフ規則6-8b、c、dに従って処置すること
  - (2) 危険を伴う気象状況(落雷など)のため委員会又はクラブ側の決定によりプレーが一時中止になった場合で、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会又はクラブ側よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後委員会又はクラブ側よりプレー再開の指示が出るまではプレーを再開してはならない。本項の違反は競技失格とする。
  - (3) プレーの一時中止と再開の合図について  
通常のプレー中止 : 乗用カートの無線によって通知する  
危険を伴う気象状況の為の即時プレー中止 : 乗用カートの無線によって通知する  
プレーの再開 ; 乗用カートの無線によって通知する
- 8、 移動 ; 正規のラウンド中の移動について、本競技においてはラウンド中いつでもカートに乗ることが出来る。
- 9、 キャディー ; 正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付I(B)2』を適用する。(ゴルフ規則書 179 ページ参照のこと)

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は、青杭または白線をもって標示する。
3. コース内の池はすべてラテラルウォーターハザードとし、赤杭または赤線をもってその限界を表示する。杭と線が併用されている場合は線がその限界を表示する。
4. コース内の樹木の支柱、切り株および根上がりしている樹木は動かさない障害物とする。
5. 樹木保護のための巻物施設は樹木の一部とする。
6. 排水溝は動かさない障害物とする。また、道路に接する排水溝は道路の一部とみなす。
7. グリーンに近接する動かさない障害物については、『ゴルフ規則付 I (A) 4a』を適用する。(ゴルフ規則書の 165 ページを参照のこと)
8. 予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地とし、その上に球が止まっているか、スタンスもしくは意図するスイングの妨げになる場合は競技者はゴルフ規則 25-1b(i)を適用しなければならない。 **このローカルルールの違反は 2 打罰。**
9. プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤー自身や携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレイスしなければならない。
10. プレーヤーがスコアカードを提出する前に罰を受けていたことを知らず、真実より少ないスコアを提出していた場合、そのプレーヤーは競技失格とならない。プレーヤーは該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則 6-6d に違反したことに対する追加の罰はない。
11. 本競技に於いてはパー3におけるコールオンを採用する。パー3において後続組がティーインググラウンドに到着して待っているときは競技委員の指示がなくても前の組との間隔を考慮した上でボールをマークして拾い上げ後続組にプレーさせることが出来る。
12. ホールとホールの間での練習禁止 ; ホールとホールの間では、競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くでは練習ストロークをしてはならない。本条件の違反の罰は次のホールに 2 打の罰、正規のラウンドの最終ホールで違反があった場合はそのホールに対して罰を受ける。ただし、第1ラウンド終了後に行われる、【サンスポ女子アマドラコン日本一決定戦】でのストロークは、この条項を適用しない。

## 注 意 事 項

- A) プレースタイルは、乗用カート使用のキャディー付きで1日18ホールスループレーの2日間競技となります。
- B) OUT9 番ホール、IN10 番ホールでは【サンスポ女子アマドラコン日本一決定戦】の予選を兼ねます。ドラコン予選のそれぞれの上位5名が日本一決定戦に進むことができます。主催者の判断により出場資格の人数が変わる事もあります。
- C) 最終日競技終了後、クラブハウスで表彰式を行います。優勝者及び入賞者また【サンスポ女子アマドラコン日本一決定戦】の優勝者は必ず表彰式に出席してください。
- D) 競技の条件、ローカルルールに追加変更のある時は、スタートに掲示して告知します。
- E) スタート時刻 10 分前には、ティーインググラウンド周辺に待機してください。
- F) 携帯電話はクラブハウス内及び緊急時以外はコース内での使用を禁止します。他の選手のプレーの妨害など重大な違反があった場合は**重大なエチケット違反として競技失格とする**ので特に注意してください。
- G) 大会出場中の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は主催者に属します。

競技委員長 岩本 砂織